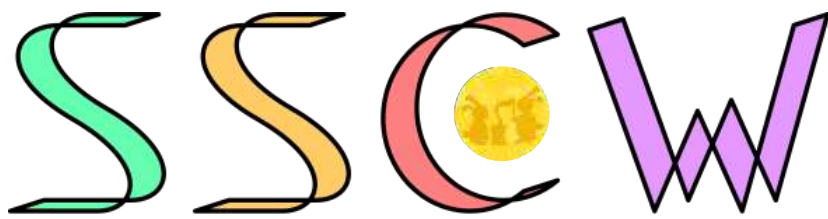


人を孤立させない地域づくり



Society of Study for Community Welfare

地域福祉を考える会（SSCW） 会報紙 ニュースレター

発行：2025年12月20日発行 第123号

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

〒259-1142 伊勢原市田中256番地の1-301

TEL：0463-95-6665 FAX：0463-20-9320

Mail:office@tiikifukusi.com

https://tiikifukusi.com/

今年もみなさまに大変
お世話になりました。
ありがとうございました。



理事長 細谷 毅義

理事長拝命して1年を過ぎました。エネルギッシュな各事業のスタッフの皆様のご尽力と、地域の皆様のご協力やご寄付のおかげをもちまして充実した1年になりました。当NPO法人「地域福祉を考える会」は、伊勢原市を本拠地として、10の事業を展開してきました。特に高齢者、障がい者、子どもたちが、心豊かな日常を送れるよう地域福祉活動を行っています。皆様への感謝を込めて、あらためて10の活動紹介をつたない短歌で詠みました。

- ① おじさまに友愛電話 ご機嫌は？
十五分間の独居の楽しみに（友愛電話）
- ② パパママのおしゃべりタイムを保障する
（子育てきらきら） 子らはウキウキ
- ③ 判断は司法によりて公平に多様なケース
が、（成年後見受託活動）
- ④ 歌声はみんなの元気！ 唄いましょう
昭和の歌を高らかに（うたごえ）
- ⑤ 楽しいよ子ども食堂、美味しいよ！
ご家族爺婆もみんなにここに
（子ども食堂・朝ごはん）
- ⑥ マスターのご厚意による子どもらの
料理教室キャベツ刻めるよ（天キッチン）
- ⑦ 未来への学びをつなぐ十年は学生パワーで
寄り添いながら（学習サポート）
- ⑧ 面白い未来セミナー読書会自分の読みがみ
んなの読みに（読書会）
- ⑨ 未来っ子ひびたっ子は楽しいね、
宿題、工作、自由な遊び（未来っ子クラブ）
- ⑩ 季節風吹けばヤマドリ「風の谷」
夢に向かって羽ばたいてゆく（風の谷）

けんこう👉つなぐ👉うたごえ

～歌を通して、人とつながりを～

歌を通して元気になれるって、本当に素晴らしいことですね！
また、みんなで一緒に歌うと一体感が生まれて、心が通じ合うような感覚になり、そして同じ歌を歌い、同じ感情を共有することが出来ます。——来年は「午（うし）年です。

「願いを乗せて、未来へ駆ける」

そんな一年になるよう、力強く、元気にがんばりましょう。

次回開催 1月24日⑤、2月21日⑤、3月14日⑤



自然体で自分らしく

高森神社 禰宜

吉田 和平



私には吃音があり、スムーズに話すことができません。吃音は100人に1人の割合でいるとされ、黙っていればわからないので、見えない障害とされています。

子供の頃はよく真似をされ、笑われて辛い思いをしました。普通にできることができない。私はそんな自分を否定し、授業で発言するのが怖く、学校へ行けない時期もありました。話しているところを見られたくないと思い、できるだけ隠してきました。

そんな私ですが、今は神社の神主をしています。神主は話すことが上手な人が多いイメージではないでしょうか。私もそれが理想的だと思っています。

しかし私にはそれができないので、自信が持てず、こんな自分は神主をやるには相応しくないとずっと悩んできました。

それでも、この生きづらさをなんとかしたいと思い、数年前からは知り合う人に積極的に吃音を打ち明けるようにしました。すると皆さんはそんな私を受け入れてくれて、自然体の自分でいられる居場所が増えました。



人には何かしら苦手なことがあると思います。そしてそれを隠したく思うのではないのでしょうか。しかし、ありのままの自分を受け入れてくれる人はきっといます。



お互いがお互いを認め合うことで、生きづらさを減らせるのではないかと思います。そんな温かい社会が広がっていくことを願っています。

参加者募集

未来セミナー 第5回 読書会

日時：令和8年2月28日（土）14時～16時

場所：シティプラザ 1F 社協会議室

参加費：200円（茶菓子代）

参加自由・申込不要

課題本：「人生に効く寓話」

池上彰・佐藤優対談（中公新書サクレ）



活動予定

研修会「通信制高等学校ってどんなところ？」

不登校を経験した子どもたちの進学先の1つになっている、通信制高等学校について学びましょう。

対象者：不登校傾向にある児童・生徒とその保護者、学校関係者

日時：令和8年2月8日（日）13時半～16時

場所：シティプラザ 1F ふれあいホール

主催：認定NPO法人地域福祉を考える会 共催：市教育委員会

こども支援事業

こども食堂

☆こども食堂 今後の予定☆

☆こども食堂

(いせはら) (なるせ)
1月14日⑥ 1月21日⑥

☆こどもキッチン天
1月18日⑥ (こどものみ)



朝ごはんだよ こども食堂

2022年4月から「ふくじゅ」福澤様宅をご厚意でお借りしておりましたが、この11月で閉じることになりました。ご利用いただいていた皆様には本当にありがとうございました。

11月17日⑥の献立 三色丼、味噌汁
柿とちくわの和え物、寒天寄



こども食堂天(天)キッチン

2019年2月より和食割烹店天 庄司歴人店主のご厚意により子どもたちに指導が始まりました。6年の間に子どもたちの入れ替わりもありますが、だんだんと包丁にも慣れ、玉ねぎの時など涙目になったり春巻き作りは小ささまざまな形ですがチャレンジし貴重な時間を頂いています。彩り豊かな食材を目で見て触って、匂いをかいでジュージュー、グツグツと音を聞いて料理の変化に気が付きます。子どもたちの五感を刺激し様々な学びにつながります。お店がお休みにも拘わらずスタッフの方々にもご協力していただき本当にこどもたちは幸せです。ありがとうございます。



11月9日⑥
生姜焼き
キャベツの千切り



感

こども支援へ食材・物品

謝

ありがとうございます ◆10～11月のご提供者様 (敬称略) ◆
わくわく広場、蜘蛛忠之 (桜台)、木内明男、(沼目)、前田國光、
(上粕屋) 伯東株式会社 (鈴川)、荒川米店、竹内普一 (板戸)、
(社福) 社会福祉協議会・フードバンク、山田プロパン、福澤順子 (伊勢原)、長龍寺、高松京子 (高森)、(社福) 伊勢原市手をつなぐ育成会、風間梅雄 (岡崎)、(株)スワンベーカリー (田中)、(株)下川原工務店、熊澤文雄、中野道子 (上平間)、テクオン (東大竹)、杉崎和雄 (下糟屋)、ユーコープフードバンク (飯山)、NPO法人シリウス (厚木)、時乗洋昭 (森の里)、川口祥吾 (秦野)、NPO法人太陽の会 (大和)、成田孝雄、伊勢原市フードバンク (田中)、(株)守山乳業、湘南地域センター (平塚)、中江 (栗窪)、匿名 (5)

すべての子どもを笑顔にする支援。

あなたの寄付が子どもたちの新たな発見を生み出します。

◇こども食堂に参加して◇ 斉藤アリサ (2児のママ)

子ども食堂に通い始めて3年ほど経ちます。当時まだベビーカーに乗っていた次男は現在4歳になり、自分で食器の下げ膳ができるまでに成長しました。

スタッフの方々には「大きくなったね」といつも声を掛けて頂き、共に息子の成長を見守っていただけてます。共働きなので夕飯時は毎日バタバタしてしまうので、子ども食堂の日は朝から気持ちにも余裕が生まれます！

子どもたちも毎回楽しみにしています。メニューは季節のお野菜やおかずの種類もとても豊富です！暑い時期は冷やし中華、寒い時期は豚汁など、季節によってメニューが変わるのも楽しみのひとつです！

毎回美味しいご飯をありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

学習サポートみらい つなぐ

酷暑猛暑も過ぎ、急に秋から冬になり、天気不順もあり、インフルエンザ、コロナが蔓延し学級、学年閉鎖があり、お休みが目立ちます。

この学習サポートは 学校以外にも、安心して過ごせる学習スペースや居場所 (休憩場所) を提供し、リラックスして学べるように努力し成功体験の積み重ね：小さな目標を設定し、達成することで「やればできる」という成功体験を積み重ねさせます。

勉強に入る前に「スマホの箱」に休憩・勉強で使う以外はスマホ・ゲーム等箱に入れる約束。

「使っていい時間」例えば、「学習が終わったら時間を決めて使う」具体的な時間を決めることでメリハリが生まれます。いつでも使える状態だと、どうしてもダラダラと使いがちですが、時間を限定することで集中して学習に取り組むことにもつながります。残念ですが今までなかなか守れていません。



☆いよいよ中学3年生は高校入試の大詰めにはいりました。仲間15人が自分の希望する高校に羽ばたいていけます事を願っています。(文責：中台)

☆12月23日⑥
お楽しみクリスマス会
☆12月26日⑥～1月5日⑥
(お休み)
☆令和8年1月6日⑥
学習サポート開始



米屋日本一をめざして
ア 荒川米店
安心、安全、感動するお米屋さん
〒259-1145 伊勢原市板戸 1 8 4 - 1
☎ 0463-71-6211 Fax 0463-71-6150

笑顔を作る **守山乳業(株)**
Be Unique! いつも、わくわくどきどきを
〒254-0035
平塚市宮の前10-33
TEL: 0463-22-1730 (代)
FAX: 0463-22-1732
<https://www.fujimilk.co.jp/>

相馬歯科医院
高森2-6-22
☎93-6818
診療時間 午前 9:30～13:00
午後 15:00～19:00 (土は18:00)
休診日: 毎週水曜・日曜、祝日

広告を掲載させていただきます。

子育てひろば「きらきら」

最近の「きらきら」は、赤ちゃんの時から利用されている常連さんが中心になり、毎回ゆったりとした時間を過ごしています。ねんねだった赤ちゃん達がそれぞれのペースで歩き始め、広い広場で活発に遊び回っています。

先日はユーコープさんにお越しいただき、お話を開催しました。その中の体操で、見様見真似で体を動かしているお子さんもいました。つい先日、歩き出した事を共に喜び合った様な気がするのに、もうこんなに色々な事ができるようになったのかと感動しました。

小さな子どもの成長は本当にあっという間。その瞬間に立ち会えるこの活動は私たちスタッフにとって最高の癒しです。大きくなっても時々顔を見せに来てくれると嬉しいです！

（文責：加藤）



- ◆時間：午前10時～12時
- ◆参加費：一組100円
予約は不要 出入り自由です
- ◆活動場所：シティプラザ
1F ふれあいホール

◆開催日（12月～1月）

	火	火	火	火
12月	2 手形	9 エクササイズ	16 Xmas制作	23 Xmas会
1月	6	13 エクササイズ	20 お話し会	27



風の谷にゅう～あ

11月14日時点で16名の子どもたちが風の谷で活動しています。

HP（<https://fs-kazenotani.jp/home/top/>）から10月、11月の主な活動を紹介します。



午後の時間は、コミュニケーションの練習を兼ねて、色々な工作やカードゲーム、実験実習などで楽しんでいます。一例を紹介します。

10月7日：ミサンガ作り

10月9日：アクアビーズ遊び

10月16日：調理実習「ちょう簡単にパンを作ろう」
発酵しなくてもよい粉を使っでの挑戦です



10月28日、30日：ハロウィンビンゴ大会
みんな素敵なものをGetして
大盛り上がりでした！

11月3日：ロケット教室

海老名のフリースクール「Art∞Labo」さんと共同で開催。風の谷からは7人が参加しました



11月10日：ストロー飛行機作り

市教育センターなどとの連携も

伊勢原市内小中学校や伊勢原市教育センターとの連携も進んでいます。

9月には、市教育支援教室やまどりの方が見学に来られ、10月8日と15日には、風の谷のスタッフがやまどりを見学に行きました。

また10月28日には伊勢原市内小学校・中学校の教育相談コーディネーターの方が研修の一環で来られました。

今後、伊勢原市教育センターと連携した行事などを行っていきたくと思っています。

（文責：時乗）



議ってください！

- ◎オーブントースター
- ◎加湿器
- ◎ホワイトボード

☎0463-95-6665



山田プロパン(株)



毎日のあたたかな暮らしを守って——
伊勢原市伊勢原3-5-7
☎95-1283
定休日：木曜日・祝日

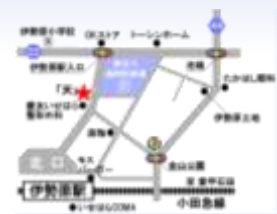
地域を結ぶ直売広場 わくわく広場 伊勢原店



〒259-1132 伊勢原市桜台5-3-10
営業時間：9:30～20:00

和食割烹 天 -ten-

伊勢原 1-11-22-2F ☎0463-63-2460



活動紹介

今回は後見人として難しい対応、苦勞している内容をお伝えします。それは『親族への対応』です。(日常的に関わっている親族ではありません)

当法人の場合、家庭環境の問題で「親族が行方不明状態」の方も多くいるのですが、今まで音信不通だった親族(親やきょうだい)が急に現れる(居所が判明する)場合があります。その理由の多くは「生活保護受給のための調査や危篤・死亡時の調査で判明」とあまり良い理由ではないのですが、とにかく所在のわからなかった親族の状況が判明する事は良いことであると思っています。

ところが、ここで以下のような問題が発生します。

1. 負債を残して亡くなられた場合、私共の被後見人は経済的に恵まれていない場合が多いため、相続放棄などの手続きをします。当該行政から生活保護の親族支援をお願いされてもお断りせざるを得ません。
2. また財産を残して亡くなられた場合も、ご本人が生活保護を受給されている時は様々な行政上の手続きが必要で関係機関と相談しながら対応します。不動産相続の場合は、家庭裁判所の指導の下専門家に相続登記の委任をする場合もあります。
3. ご本人が精神的に不安定な傾向にある方は、そもそも親族が見つかったことや亡くなられたことを伝えること自体が難しい、また伝える方法やタイミングに充分配慮しなければならぬ方もいます。実際に「伝えない」という選択肢を取る場合もあり、支援者と相談しながら進めています。
4. 親族が亡くなられてから存在が判明した場合、葬儀(火葬、納骨等)の執り行いやその費用をどうするかという問題もあります。後見類型(後見・保佐・補助)によってもできる内容が限られ、家庭裁判所の指導を仰ぎながら進めなければなりません。

家庭裁判所への定期報告でもご本人の「意思決定支援」が重要視されており、後見人だからといって「勝手な判断で勝手に進める」ことは許されません。今後も関係諸機関や支援者と相談しながら後見業務を務めます。(文責：勝田)

成年後見部会

友愛電話 ―― [インタビュー記事]

ボランティア活動を長くしていらっしゃる桑原さんにお聞きしました。

Q ボランティアはどのくらいやっていらっしゃいますか？

桑 そうねえ、仕事を辞めてからだから、かれこれ25、6年かな？ もっとかなあ？

はじめは障害のある人をバスで送迎するときのお手伝い(補助)をしていました。その後、養護学校へ通う子どもさんの送り迎えて、スクールバスに乗り降りするお手伝いでした。結構大変でしたが、楽しい思い出です。若かったからねえ。

Q ではその後、友愛電話はどうやって始められたのですか？

桑 地域で民生委員をやったり、卓球のサークルで体を鍛えたりして、案外外に目をむけていたんですよ。

バスの関係のボランティアは取っても大変で疲れちゃってね、そんな時、広報、市役所のね、友愛電話の記事を見て「これだー」ってすぐに申し込んだの。

Q 長い間いろいろなボランティアをされてきて、思い出深い、心に残っていることはどんなことでしょうか？

桑 養護学校へ通うお子さんのバスの乗り降りするお手伝いしてたでしょ、その時の子が大きくなって偶然会ったんです。

市内にある作業所でね。用があってその作業所に行った時、体も大きくなり立派になっていて、挨拶してくれましたよ。「こんにちは！」って。

うれしかったですねえ。いい思い出ですよー。

どこへ行っても最高齢と言われて困っちゃうんですけど、今思うと、いろいろな人とのつながりができて、元気にしてもらえるのはボランティアのおかげとも思っているんです。

家族も温かく見守ってくれているので、助かります。

「人様の役に立ちたい」という精神でボランティア活動中の桑原さんは、週一回バスでシティプラザまで来られます。

これからもよろしくお願いします。(文責：中込)

週1回 友愛電話

一日人と話さないと心ざすことが多い！

気軽に話を聞いてもらおう！

無料で！

0463-94-9600

(伊勢原市社会福祉協議会)

「友愛電話」利用について

「友愛電話」ボランティアが、週に1回、お宅にお電話します。

※こちらから電話をおかけします。料金はかかりません。

月曜日	午前(10:00~12:00)	のうさ
月曜日	午後(13:00~15:00)	さくら
木曜日	午後(13:30~15:30)	さくら



◆みなさまのご寄付に支えられています――

振込先

横浜銀行 伊勢原支店 普通 6116229

中栄信用金庫 伊勢原支店 普通 0390460

ゆうちょ銀行 口座番号 00240-6-105549

・いずれも「特定非営利活動法人地域福祉を考える会」

◆寄付者情報の公開について

寄せられたご寄付は、感謝の意を表し、ご氏名および金額をニュースレター、HPにて公開させていただきます。公表を希望されない方は匿名とさせていただきます。

◆税制優遇の制度をご活用ください。

優遇を受けるには手続きが必要です。詳細については右のQRコードから県の情報をご覧ください。

ご寄付者名簿(敬称略) ありがとうございます

◆ 令和7年10月1日～11月30日(単位：円)

谷山ジム代表谷山歳於 10,000 東洋療術院 間壁みみ 10,000

田中ゼミ 10,000 匿名 202,607 匿名 60,000 小林誠之 10,000

天ten 3,838 振旗洋子 20,000 匿名 4,150 新井喜美江 3,000

匿名 5,000 NPO法人ナチュラルトリートメント 5,000

匿名 10,000 時乗洋昭 7,272 伊勢原ロータリークラブ 100,000

伊勢原ひかり幼稚園長 佐伯妙有 10,000 (株)トラストコンポーネンツ 10,000

中栄信用金庫 58,800 ビッグバン代表谷山歳於 100,000

(株)鈴木油脂 10,000 加藤正廣 20,000 山口知英 30,000

匿名 10,000 高橋千枝子 5,000 N・M 10,000 相馬晋 30,000

匿名 10,000 あかざと園 飯塚正晃 10,000 渡辺くに子 5,000

(株)レナテック 5,000 匿名 20,000

合計 804,667円 令和7年度累計 3,637,648円

賛助会費 ◆ 令和7年11月30日現在(単位：円)

合計 20,000円

活動報告

サポセンフェスタ2025 出展報告

11月5日④に開催された「サポセンフェスタ2025」にパネル展示・クイズでの体験・ポスター展示・ステージイベントと多岐にわたって出展しました。会場誘導や景品交換のスタッフにも会員2名が協力、フェスタをみんなで盛り上げました。参加された皆さん、来場された皆さん、ありがとうございました。

軽快なジャグリングに大きな拍手が！



▲元理事長の萩原市長
◀まる一日景品受付
ご苦勞さまでした！